

公表

事業所における自己評価総括表【保育所等訪問支援】

○事業所名	NPO法人 子育て支援いっすね 笹谷事業所			
○保護者評価実施期間	令和7年11月18日		～	令和7年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	74	(回答者数)	58
○従業者評価実施期間	令和7年11月18日		～	令和7年11月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○訪問先施設評価実施期間	令和7年11月18日		～	令和7年11月29日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	35	(回答数)	27
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者の満足度について、高く評価いただいています。	ニーズの把握、支援内容の報告によって、必要な情報の共有ができています。	お子さんひとり一人の発達に合わせた支援の頻度や内容、方向性の検討に努めています。
2	未就園児が地域の園に就園する際に、事前に引継ぎを行っています。	早期に通所しているお子さんについて、就園時に保護者の要望をもとに、様子や必要とされる手立て等について就園先に情報の共有ならびに引継ぎを行っています。	保護者、保健センター等各関係機関とも連携を取り、十分な情報共有ができるようにしていきます。
3	訪問先施設とのカンファレンスの持ち方について、柔軟に対応できています。	訪問先施設の状況を考慮し、訪問支援（お子さんの観察や直接支援）とは別の時間帯や日取りで対応することができています。	カンファレンスだけではなく、様々な支援の場面で柔軟に対応できるよう体制を整えていきます。
4	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を行っています。	教員免許や心理職の専門の資格を持つスタッフが訪問支援を行っています。	それぞれの専門性を生かし、チームで支援にあたっていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の時間設定が限局的（午前中）になりやすい傾向があります。	通所支援において午前/午後のコマ割りで支援の枠が埋まっているため、動きが限られています。	柔軟に対応できるような体制、スタッフの配置等、検討していきます。
2	支援における知識、技術等に個人差があります。	支援員によって知識、経験不足が挙げられます。	研修等を通じて自己研鑽に努めています。
3	計画的な実施が難しい状況があります。	事業所内の予定、訪問先施設の予定とで、スケジュール調整のすり合わせに難しさがあります。	お子さんに合わせた回数や時期の検討を行い、早期的な計画・実施に向けて、日程や事業所体制を調整していきます。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果【保育所等訪問支援】

事業所名		NPO法人 子育て支援いっすね 笹谷事業所				公表日	令和8年1月10日		
						利用児童数	74	回収数	58
						※チェック項目により無回答があり、回答合計数が合わないことがあります			
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	35	1	0	22	・ついて行ってないので分からないです。	具体的な支援内容も含めて、丁寧に報告するようにしていきます。	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	50	0	0	8		プライバシーに配慮した部屋の確保を行っています。	
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	56	1	0	1		訪問支援の目的について丁寧な説明を行っています。	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	54	3	0	1	・事前に訪問する日を伝えてくれるので助かります。	引き続き、保護者と相談しながら進めていけるようにしていきます。	
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	57	0	1	0	・先生方大変そうなので人はほしいかと。	職員体制の充実を図っていきます。	
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	57	0	0	1		お子さんの特性や思いに応じた支援を行っています。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	53	1	0	4	・計画がしっかりとされており、子供、保護者の事も理解してくれています。	引き続き、十分な聞き取りのもと、ニーズや課題を分析し、計画を作成していきます。	
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	48	1	0	9		訪問先施設や担任の先生と共通理解を図りながら作成していきます。	
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	48	0	0	10		具体的な支援内容を設定するように心掛けます。	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	51	1	0	6	・しているとは思いますが見ていないので分かりません。	支援計画については十分な説明、確認、交付によって共有し、具体的な支援内容についても丁寧に報告していきます。	
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	50	0	0	8	・しているとは思いますが見ていないので分かりません。	訪問先施設の状況等に配慮しながら訪問や支援を行っています。	
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	58	0	0	0		今後も丁寧な説明を心掛けていきます。	
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	52	3	0	3		保護者の方に分かりやすく説明していきます。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	41	2	0	15	・先生方から助言をいただいたり、特性を教えていただいたり、お茶会などありますが、そのところが分からないので、分からないに○をさせていただきます。	今後も継続して行っています。	
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	57	1	0	0	・情報共有がされていてとても安心しています。	保護者方と共通理解を図りながら、支援を行っています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	56	1	0	1		面談をする時間を作り、必要な助言を行っています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	58	0	0	0		お子さんや保護者の方の思いを重視しながら支援を行っています。	
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	53	1	0	4		相談に迅速に対応できる体制を作ります。	
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	54	1	0	1		お子さんや保護者の方と意思疎通を図っていきます。	

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	52	1	0	3		訪問先施設に対して、必要な助言や支援を行っています。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	47	0	0	9	・園と事業所からこの様な内容を話し合いましたと連絡うけています。 ・担当スタッフからは丁寧にフィードバックをいただいています。園からは特にはなし。	保護者・訪問先施設・いっすねとで、必要な情報が共有されるように、丁寧に話し合いを行っていききたいと思います。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	51	1	0	4	・訪問した内容等を細かく説明してくれています。	今後も引き続き、丁寧に内容の報告を行い、情報共有につなげていきます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	43	1	0	12		今後も、「安心でんしょぼと」やホームページで発信していきます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	51	1	0	4		個人情報の取り扱いについては今後も十分に留意していきます。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	42	2	0	12		今後も訪問先施設と連携できる体制を作っていきます。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	54	0	0	2		計画に対して周知をし、安全確保に努めていきます。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	54	1	1	0	・むしろ喜んでいます。 ・幼稚園で先生に会えることを楽しみにしているようです。 ・「今日いっすねの先生学校に来たよ。」と笑顔で話してくれます。	お子さんが安心して園生活を送れるように支援していきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	55	1	0	0	・とても満足しています。	今後も引き続き、ご満足いただけるように支援していきます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			令和8年1月10日	
NPO法人 子育て支援いっすね 笹谷事業所					対象数：35	回収数：27
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	21	6	0	・園での様子といっすねでの様子を照らし合わせて説明してもらい、分かりやすかった。 ・実際の保育現場では助言が当てはまらないこともありました。 ・定期的に訪問していただき、園といっすねと共通理解の元に、園児を支援することができとても心強い。 ・訪問の際、園での姿を見ていただき、その様子に合わせて助言していただけて、とても参考になっています。 ・対象児の行動から読み取れる事項を説明しながらアドバイスを頂けた。 ・児童の様子について情報共有でき指導に役立てています。 ・当該児がお世話になった時の具体的な様子を伝えてもらえるため、とても参考になっている。	・わかりやすく、具体的に適切な助言や説明ができるよう心掛けていきます。 ・今後も、学校で取り入れやすい助言や説明を心掛けていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	20	7	0	・支援児の強み（数字への関心）を生かしながら行う支援方法を教えていただき、ありがたかった。 ・支援員によって知識、技術等が異なっていました。 ・個別の関わりはもちろんですが、保護者対応も詳しくお聞きできるので、共有できて助かっています。 ・児童が楽しく落ち着いて過ごしているとうかがい、安心しています。 ・当該児の特性や集団での関わりに関する専門的な知識・技能に基づいており、とても満足している。	支援にご満足いただけるよう、訪問支援員の知識と技術の向上に努めていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	23	4	0	・担任の悩んでいる点を理解してくださり、適切に教えていただいた。 ・わかりやすい説明と回答をしていただき学ぶこともあった。 ・都度、困っている部分について、園での対応の仕方だけでなく、家庭やいっすねさんでの対応も詳しく教えていただけるので、とてもありがたいです。 ・悩んでいたことに対して丁寧に答えて頂けた。 ・お聞きした事柄について丁寧に答えいただいています。 ・トラブルがあった際の対処法など緊急性の高い質問にも迅速かつ的確に回答してくださり助けられている。	ご質問等に対して、適時・適切な回答を心掛けていきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	16	10	1	・先生からご指導いただいて、幼稚園でも対応を試みているのですが、幼稚園では刺激が多いためか、難しいことが多いです。 ・訪問や助言にはたくさん助けられています、家庭の事情で通級がままならず、なかなか本児の積み重ねにならない点に難しさを感じています。 ・情報共有のみでした。 ・成長を感じているが、解消や軽減までは感じにくい部分もあります。 ・保護者対応など、情報共有できることで、幅が広がったように感じています。 ・保護者への声掛けをして状況を変えたかったのですが、すぐに保護者の方へ連絡をして対応してもらえたので心強く感じた。 ・解消までは至っていないが、有効な関わり方を参考にしています。 ・助言のおかげで特定の行動への対応が明確になり困りごとが大きく軽減された。	・長期的な視点で、訪問先の方々との共通理解を図りながら、方向性を共有し、よりよい支援を目指していきたいと思えます。 ・課題や困りごとの解消は時間がかかることもありますが、共通理解を図りながら、同じ方針で支援にあたっていきたいと思えます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	22	5	0	・定期的に訪問があるので、幼児の姿や育ち、援助等を共有しやすい。今後も継続していただきたい。 ・困っている事の共有、相談ができて心強いです。 ・ぜひ、助言や情報共有の機会を増やしていただきたいです。 ・今後も情報共有をお願いいたします。 ・助言をいただけることにとても満足しています。 ・定期的に訪問していただき、児童の成長と一緒に感じる事ができています。	・お子さんに対する目標や課題について、ご家庭・園・事業所とで共有を図りながら、保育所等訪問支援を充実させていきたいと思えます。 ・今後も情報共有を行い、適切な助言が行えるよう努め、保育所等訪問支援を充実させていきます。
その他のご意見						ご意見を踏まえた対応
・入園前にも訪問いただき、どのようなことに気を付けて受け入れたいか、具体的に教えてもらったことで、保育環境を整えたり支援計画を立てる際の参考にしたりすることができた。 ・時間的に見ていただくことが難しい実態だと思うが、食事面での援助の仕方についても、参観、ご指導をいただけたらと思う。 ・いつも担任や担当者の悩みに寄り添っていただきありがとうございます。「この支援を続けていいんだ」と思えたり、新たな方向性が見えたり…ご助言をいただくことで、次の日からの保育に期待が持てています。 ・その時々で、伸びている点、新たな課題が出てくるので、共有し、話し合えるように、訪問回数は年3～4回だとよいと感じました。（本園の対象児の場合） ・いつも、ていねいで、かつ的確な助言をいただき、助かっています。 ・いつもありがとうございます。訪問していただくことで、情報共有するだけでなく、個別の関わり方や保護者対応についても学ばせていただく貴重な機会となっております。今後も、よろしくお願いいたします。 ・児童の様子の交流が中心だったため、支援等については、「どちらとも言えない」を選択しました。次年度も同じような交流の仕方をお願いしたいです。なお、訪問支援のねらいを年度当初に文書等でいただければと思います。また、時期についても学校行事と重ならないようにご配慮いただければ有難いです。 ・継続的なご支援のおかげで、児童の理解が深まりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 ・家族の様子など、学校では分からないことを教えていただき、助かりました。今後も、電話でもかまわないので教えてください。 ・不登校児童の様子について、訪問時だけではなく、電話で丁寧に对应くださったり、保護者とうまくつないでいただいたり、とても有難く思っています。 ・夢も目標もないまま、学校でもヒントを見付けられない、あるいは、先生の声も届かない生徒を、何かのきっかけで一歩踏み出してほしい生徒は少なからずおります。そんな生徒を救うべく、連携できたら、と思ひますし、ご助言いただければと思います。 ・情報交換を行う機会がなかなか作れないなと思っています。従って、どれも、「どちらともいえない」と判断しました。 ・いつもお世話になっております。今後とも連携を取り合い、生徒の困りごと、課題解決を図っていききたいと思ひますので、よろしくお願いいたします。 ・教育と福祉の両面で個々の支援にあたっていけるといいと思ひます。 ・高等部に入学した生徒について、年度初めに共通理解をすることができたのがとても良かったです。今後ともよろしくお願いいたします。						・お子さんの様子に合わせて、適時適切な支援を計画的に検討していきます。 ・今後も、お子さんの発達状況や保護者のご意向、園での様子を考慮しながら、具体的に適切な助言等をお伝えできるよう、研鑽を積んでまいります。 ・年度初めに課題や目標の共有を図っていきます。 ・訪問先にご負担がかけられないような日程で訪問支援を行っていきます。 ・今後も訪問先と共通理解や情報共有を行い、よりよい訪問支援に繋げていきます。 ・教育と福祉の両面で個々の支援にあたっていけるよう、関係機関との連携を行っていきます。

公表

事業所における自己評価結果【 保育所等訪問支援 】

事業所名		公表日				
NPO法人 子育て支援いっすね 笹谷事業所		令和8年1月10日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7	0	・支援が必要と思われる場面では、メモ等で視覚的に援助したり、実際に声を掛けて行動を促したりする直接支援も行っています。 ・使用する教材については、学校や子ども達の状況を考慮し不足しているものはないかを確認しています。	訪問施設先の状況やニーズを確認したうえで、適宜教材や教具等の使用を検討していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	4	必要に応じて、職種異なる複数人のチームで訪問支援を行うことができています。	・必要な基準は満たしていますが、支援の場面に合わせた職員の配置を柔軟に行っていないながら、充実を図っていきます。 ・基準の人員は満たしていますが、放デイ事業と並行しているため、正規職員が不足しており、対応を検討中です。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	訪問支援においても職員間で共有を図り、業務改善につなげています。	今後も職員の参画を促しながら行っていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	支援計画の見直しの時期に、保育所等訪問支援について保護者にアンケートを取る機会を設けることによって、業務改善につなげていきます。	昨年度から導入された保育所等訪問の評価の実績を積み重ねながら、業務改善につなげていきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	よりよい訪問支援のために、職員体制の調整や支援の方向性等について日々話し合いを行い、業務改善につなげています。	引き続き、行っていきます。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0		行政や相談支援事業等、各関係機関より評価をいただき、業務改善につなげていきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・職員研修の中でガイドラインの読み合わせを行うなど、理解を深めながら職員間で共有を図るようにしています。 ・年に数回、学校心理士の研修会に参加し、新しい情報を得るよう努めています。	今後も事業所内外の研修を検討、実施してきます。
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7	0	アセスメントにより、お子さんの状況や保護者のニーズ等を踏まえて支援計画を作成しています。	保護者からの聞き取りとお子さんの様子からのアセスメントを十分に行い、分析を行いながら支援計画を作成していきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	児童発達支援管理責任者や支援担当者、多角的な視点から包括的に支援の方向性について検討しています。	職員間で様々な視点をもちながら、検討を行っていきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7	0		それぞれの活動場面での姿を共有したうえで、具体的な支援方法や支援の方向性等の共通理解を図り、支援計画を作成してきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	支援計画に加え、計画に沿った支援内容についても、職員間で検討・共有し、よりよい支援につなげています。	計画、支援内容について、職員間で検討・共有を行い支援してきます。
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	アセスメントに加え、保護者や担任からの聞き取り、お子さんの行動観察等を行い、状況把握に努めています。	今後とも、お子さんの状況把握に努めていきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	地域社会への参加を推進していく役割を認識しながら、訪問先施設の理念・支援方法を尊重し、お子さんの発達状況に合わせて具体的な支援内容を設定しています。	保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえ、お子さんの様子に合わせた具体的な支援内容が設定されています。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	支援計画に加え、計画に沿った支援内容についても、職員間で検討・共有し、よりよい支援につなげています。	引き続き、行っていきます。

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	複数人のチームで訪問支援にあたる際には特に、役割分担や流れの確認などを行い、連携を図るようにしています。	引き続き、行っていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	職員間で振り返りを行い、気づきを共有し、よりよい支援につなげています。	支援を通して気づいたことなど、共有を図りながら支援を充実させていきます。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7	0	お子さんが在籍している園での生活が基調となることから、訪問先の理念・支援手法を尊重するとともに、意向を踏まえて支援を行うようにしています。	訪問先施設と十分なコミュニケーションを大切にし、意向を踏まえて支援をしています。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	7	0	訪問支援を行う際には必ず記録をとっています。また、内容についても保護者へ報告をしています。お子さんの様子や助言を行った支援方法の効果や経過等について確認しながら、次につながる支援を心がけています。	引き続き、取り組んでいきます。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	お子さんの発達の様子を確認しながら、必要と思われる支援の方向性などを共有し、支援計画の見直しにつなげています。	引き続き、行っていきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達支援管理責任者をはじめ、お子さんの状況を把握している職員が参画できるようにしています。	引き続き、行っていきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	お子さんの理解を深め、適切な支援を目指し、各関係機関と連携を密にとり、情報を共有できる体制を整えています。	引き続き、連携して支援を行う体制を整えていきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	保護者のご意向を確認しながら、就園・就学時に支援内容の引継ぎ等を行っています。	引き続き、情報共有と相互理解を図っていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	0	発達相談時には事後カンファレンスに同席し、医師や心理士から支援の方向性等について助言をいただいています。	研修への参加や、お子さんの支援について受ける機会の検討を行っていきます。
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	0	こども部会等に参加し、会議内容を事業所内でも共有しています。	引き続き参加しながら、地域との連携を深めていきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	生活場面ごとのお子さんの様子を伝え合いながら、発達状況の確認や課題解決に向けた支援の方向性等について、共有するようにしています。	今後も保護者との子どもの発達上の状況や課題について共有を図っていきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	保健センターからの情報発信を行ったり、研修等の開催要項を掲示したりしています。	保健センターなど関係機関からの研修等の情報を収集し、提供していきます。
保護者等への説明	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時や内容に変更があった場合に、丁寧に説明しています。運営規定については、施設内にも掲示しており、いつでも閲覧できるようにしています。	今後とも、丁寧な説明を行っていきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7	0	事前に文書でもお知らせしていますが、改めて訪問した際にも説明するように心がけています。	今後とも、丁寧な説明を行っていきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点等を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	計画の作成に際しては、お子さんの発達状況や成長課題について、保護者から聞き取りをするなど機会を設定しています。	計画作成時の聞き取りを引き続き丁寧に行っていきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7	0	保育所等訪問支援計画についても、しっかりと確認したうえで同意をいただき、交付を行っています。	支援計画について、丁寧な説明を心がけながら同意をいただき支援していきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・随時、相談に応じています。相談内容によっては早期対応を心がけています。 ・学校やご家庭でのお悩みを相談いただけるので、適切な助言と支援に繋げています。	相談を受けた際には、早期に適切に応じ助言や支援を行っていきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	2	父母の会・保護者会の開催はありませんが、お茶会を開催し、保護者同士が気軽に交流できる機会を設けています。	ご意見を伺いながら、今後も保護者同士で交流する機会を検討していきます。

等	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	いつでも相談に応じることができるように、体制を整えています。相談内容によって、早期対応を心がけています。	相談を受けた際には、早期に適切に応じ助言や支援を行っていきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	電子連絡ツール『安心でんしょぼと』を活用し、さまざまな情報の発信・周知を行っています。訪問予定日などもお知らせしています。	次年度も、『安心でんしょぼと』とHPをつかい情報を発信していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	支援報告時には、他者の目や耳に触れないように細心の注意を払いながら、環境を整えています。	引き続き細心の注意を払い、十分に留意していきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	電子連絡ツール等の他にも、視覚的に情報伝達を行い、十分に情報が伝わるように対応しています。	今後も十分に情報が伝わるよう配慮していきます。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7	0	訪問支援時以外にも、訪問先からの相談等にいつでも対応できるように体制を整えています。	引き続き、訪問先からの相談等にいつでも対応できるように体制を整えています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7	0	訪問した際には必ず行います。訪問先施設の状況によっては日を改めるなど、柔軟に対応できるようにしています。	訪問した際には日程等の調整を行い、必ずカンファレンスを実施し、支援の充実を図っていきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7	0	保護者には、できるだけ訪問日から期間を空けずに支援内容等を報告するようにしています。	引き続き、訪問後の報告は期間を空けずに行うようにしていきます。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報の取り扱いについては十分留意していますが、今後も徹底していきます。	個人情報の取扱いについては、保護者のご意向を確認したうえで細心の注意を払い、十分に留意していきます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7	0	いつでも相談に応じることができるように、体制を整えています。支援の方向性を共有しながら、その都度必要と思われる助言を行うようにしています。	訪問による相談が、支援の改善につながっているため、今後も継続していきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		訪問支援時にも同様に対応していく旨を確認していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		安全面には十分に注意し、環境を整えていますが、訪問支援時にも同様に対応していく旨を確認していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	訪問時のケガや事故については、これまでに発生ケースはありませんが、非常時の対応について共有できる体制を整えています。	様々な場面を想定し、非常時の対応について共有していきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	虐待防止のための定期的な研修を行っています。	定期的に職員研修を行い、知識や技術の向上、啓発に努めていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	今後も丁寧に説明させていただきます。	訪問支援時にも同様に対応していく旨を確認していきます。